

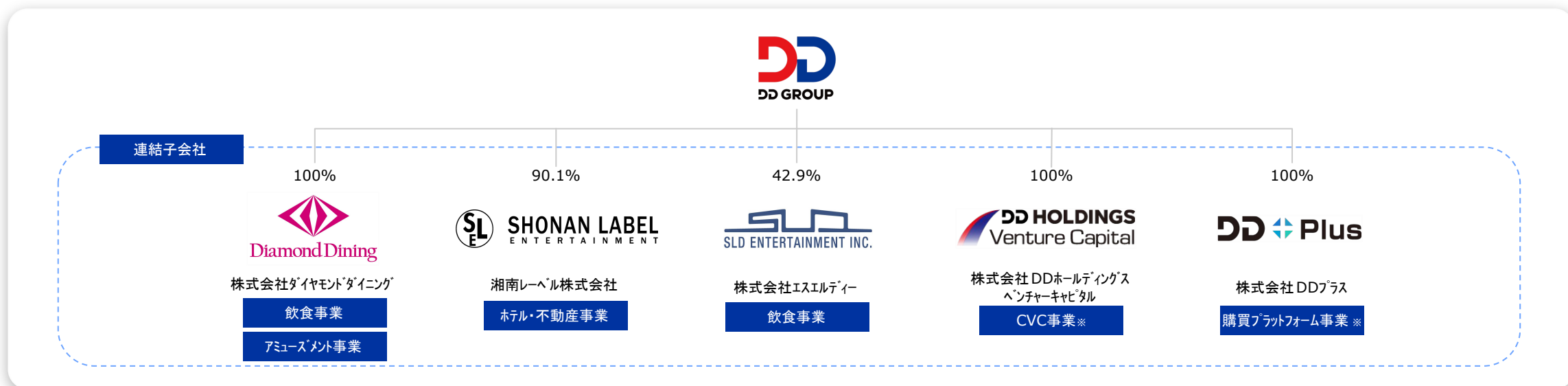


2025年2月期 第3四半期 決算補足説明資料

株式会社DDグループ | 2025年1月14日
(東証プライム 証券コード:3073)

グループ指針・グループ会社

経営理念	お客様歓喜
グループ行動指針	圧倒的な「カッコよさ」という価値観ですべてのステークホルダーに対して「熱狂的な歓喜」を呼び起こす！ 「OPEN～ひらく～」 「community～つなぐ～」 「Revolution～みがく～」 「Innovation～のびる～」
グループビジョン	創造的であり革新的であるブランドを創出する ～ブランドカンパニー～
行動指針	Dynamic & Dramatic ～大胆且つ劇的に行動する～
中期経営計画テーマ	原点超越



目次

1. 四半期連結業績
2. 出退店状況
3. セグメント別概況・業績
4. APPENDIX



2025年2月期 第3四半期連結累計期間 連結業績サマリー

- 依然として原材料やエネルギー価格の高騰が継続しているものの、社会経済活動の正常化に伴い都心部を中心に急激に人流が回復したこと等により、前年同期比は売上高104.1%、経常利益117.0%となり増収増益を達成

【売上高】

3Q累計
285.1 億円

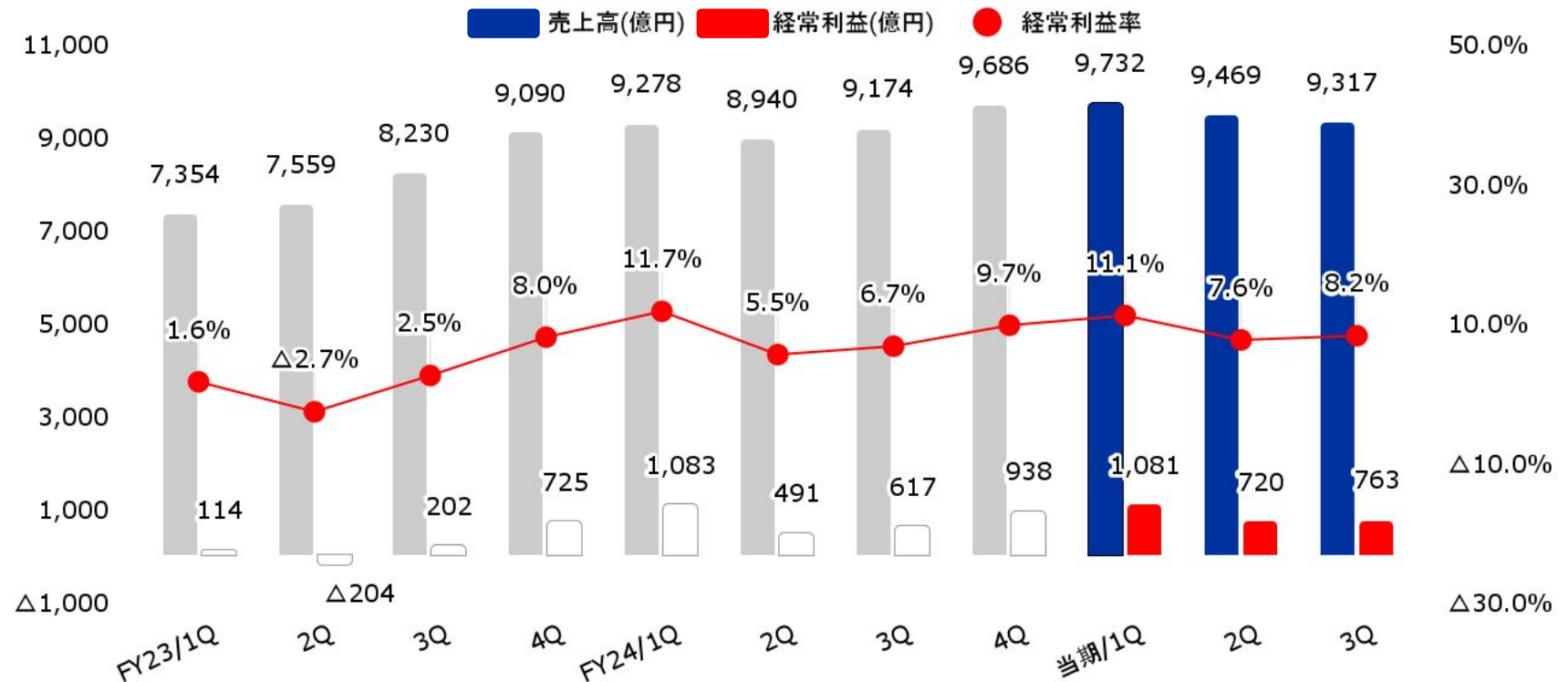
対前年同期比
104.1 %

【経常利益】

3Q累計
25.6 億円

経常利益率
9.0 %

前年同期比
117.0 %



2025年2月期 第3四半期連結累計期間 連結業績サマリー

・ホテル・不動産事業は減収となるものの、飲食・アミューズメント事業は前第3四半期連結累計期間を上回る業績で進捗

(単位:百万円)		2024年2月期 3Q累計	2025年2月期 3Q累計	対前期 増減額	対前年 同期比
連結業績	売上高	27,393	28,519	1,126	104.1%
	営業利益	2,308	2,562	254	111.0%
	経常利益	2,192	2,565	372	117.0%
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,831	1,705	△ 125	93.1%
セグメント	飲食 売上高	19,946	20,956	1,009	105.1%
	アミューズメント 売上高	5,512	5,932	420	107.6%
	ホテル・不動産 売上高	1,934	1,630	△ 303	84.3%

2025年2月期 連結業績サマリー 主要係数(対売上高比率)

		2024年2月期 3Q累計	2025年2月期 3Q累計	対前期増減	
累計実績	売上原価率	21.4%	21.1%	△0.3%	原価の高騰は継続しているものの、メニュー構成の変更やグループ会社施策により抑制
	販管費率	70.2%	69.9%	△0.3%	前年同四半期比で売上高が上昇したこと及び継続的なコスト削減施策による効果
	営業利益率	8.4%	9.0%	0.6%	ホテル・不動産セグメント利益減少 飲食・アミューズメントセグメント利益増加
	のれん償却控除前 営業利益率	8.9%	9.5%	0.5%	
	経常利益率	8.0%	9.0%	1.0%	新規出店に伴う支援金の計上
	EBITDA*	29.0億円	32.3億円	3.2億円	増益及び新規出店に伴う減価償却費の増加

連結貸借対照表

- ・総資産の残高は、現預金の減少等があったものの、売掛金、販売用不動産、有形固定資産等の増加により142百万円増加
- ・有利子負債の残高は、短期借入金及び長期借入金の返済により前連結会計年度に比べ2,292百万円減少

(単位:百万円)	2024年2月期 期末	2025年2月期 3Q	前期比増減		2024年2月期 期末	2025年2月期 3Q	前期比増減
流動資産	13,499	13,564	65	有利子負債	18,948	16,655	△ 2,292
現金及び預金	10,301	9,457	△ 843	その他負債	5,605	6,454	848
その他流動資産	3,198	4,107	909	負債合計	24,554	23,109	△ 1,444
固定資産	20,793	20,870	76	株主資本	8,845	10,366	1,520
有形固定資産	9,475	9,685	209	利益剰余金	1,083	2,589	1,505
無形固定資産	2,632	2,486	△ 145	その他の包括利益累計額	234	297	63
のれん	2,581	2,446	△ 135	新株予約権	1	1	0
投資その他の資産	8,685	8,697	11	非支配株主持分	658	660	2
繰延資産	0	0	0	純資産合計	9,738	11,325	1,586
資産合計	34,292	34,435	142	負債・純資産合計	34,292	34,435	142

当社グループの出退店状況

2025年2月期 グループ出店状況

飲食3店舗、アミューズメント1店舗を出店、IPコンテンツ3店舗を業務受託

グループ全社店舗数(飲食・アミューズメント)		
飲食	264	店舗
アミューズメント	51	店舗
直営店舗 合計	315	店舗
ライセンス+運営受託店舗	12	店舗
全店舗 合計	326	店舗
グループ運営ホテル棟数		
ホテル	5	棟

		出退店		連結範囲 の変更	直営店舗数	業態変更
		出店	退店			
2023年2月期	1Q	0	6	0	344	0
	2Q	0	4	0	340	4
	3Q	1	2	0	339	1
	4Q	0	3	0	336	1
2024年2月期	1Q	1	5	0	332	2
	2Q	2	7	0	327	1
	3Q	2	4	0	325	0
	4Q	1	3	0	323	0
2025年2月期	1Q	2	11	0	314	0
	2Q	1	1	0	314	0
	3Q	1	0	0	315	1
	4Q	-	-	-	-	-

セグメント別業績: サマリー(第3四半期連結累計期間)

3Q累計 セグメント別業績

セグメント構成比

対前年比

単位:百万円	セグメント名	売上高	営業利益	営業利益率	売上高 構成比	営業利益 構成比	売上高 対前年同期比	営業利益 対前年同期比
	①飲食事業	20,956	2,330	11.1%	73.5%	90.9%	105.1%	130.0%
	②アミューズメント事業	5,932	1,171	19.7%	20.8%	45.7%	107.6%	109.3%
	③飲食・アミューズメント セグメント(①+②)	26,888	3,502	13.0%	94.3%	136.7%	105.6%	122.3%
	④ホテル・不動産 セグメント	1,630	148	9.1%	5.7%	5.8%	84.3%	36.5%
	⑤本社費等調整額	0	△1,087	-	0.0%	△42.4%	-	-
	グループ合計 (③+④+⑤)	28,519	2,562	9.0%	100.0%	100.0%	104.1%	111.0%

セグメント別業績: 主要係数(飲食・アミューズメント事業)

		2024年2月期 1Q	2024年2月期 2Q	2024年2月期 3Q	2024年2月期 4Q	2025年2月期 1Q	2025年2月期 2Q	2025年2月期 3Q
飲食	売上原価率	23.7%	24.3%	24.5%	24.6%	25.1%	24.5%	23.4%
	人件費率	31.3%	32.6%	32.7%	30.8%	30.8%	32.4%	32.9%
	地代家賃率	14.4%	14.8%	14.7%	13.1%	13.2%	13.8%	13.7%
	水道光熱費率	3.7%	4.4%	3.8%	3.3%	3.2%	4.4%	3.8%
	営業利益率	11.5%	7.5%	7.8%	12.7%	13.0%	9.8%	10.5%
アミューズメント	売上原価率	10.9%	11.6%	11.9%	11.9%	11.3%	11.6%	11.2%
	人件費率	20.4%	21.0%	22.2%	21.3%	20.9%	20.7%	21.0%
	地代家賃率	28.0%	27.7%	29.3%	26.6%	26.3%	26.4%	26.8%
	水道光熱費率	3.3%	4.0%	4.1%	3.0%	3.2%	3.9%	4.4%
	営業利益率	22.2%	20.0%	16.1%	20.6%	20.6%	20.6%	17.9%

セグメント別業績: 主要係数(ホテル・不動産事業)

		2024年2月期 1Q	2024年2月期 2Q	2024年2月期 3Q	2024年2月期 4Q	2025年2月期 1Q	2025年2月期 2Q	2025年2月期 3Q
ホテル・不動産	売上原価率	4.4%	16.7%	35.4%	27.5%	11.3%	21.5%	7.8%
	人件費率	16.7%	23.5%	13.5%	26.6%	24.2%	18.6%	23.1%
	地代家賃率	3.0%	4.1%	2.5%	5.0%	4.4%	3.4%	4.1%
	水道光熱費率	3.4%	4.1%	2.7%	4.8%	4.7%	4.3%	5.6%
	営業利益率	33.9%	8.4%	18.3%	△15.7%	0.1%	14.0%	11.5%

APPENDIX



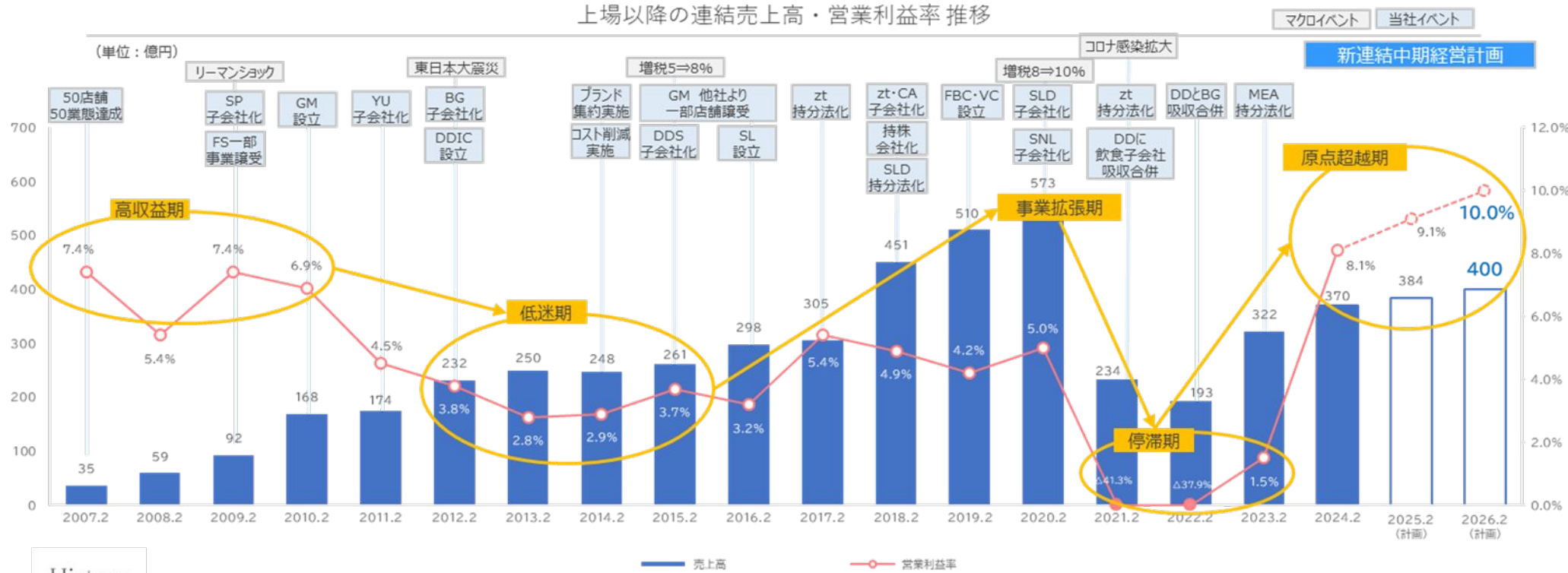
APPENDIX: 新連結中期経営計画の強化項目

- ・「グループ経営力」の強化に向けた具体的なテーマと重点施策項目は以下のとおり
- ・「LTVの最大化」のため「ブランド(業態)」「チャンネル(エリア)」「ライフスタイル(ステージ)」等の拡充

<p>1</p> <p>コア事業の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● グループ連携による出店場所の確保 ● グループ経営力を活かしたブランドの創出強化 ● LTV (LIFE TIME VALUE) の最大化 ● ブランドポートフォリオの強化によるドミナント出店
<p>2</p> <p>展開チャンネルの拡張</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● SC (Shopping Center)、フードコートなどの新たな販売チャンネル開拓を行い展開エリアの拡充を実現 ● 地域創生を目的とした各自治体との連携強化 ● 新たなチャンネルに応じたブランド開発 ● EC事業による新たなチャンネル開拓
<p>3</p> <p>事業領域の拡大</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● M&Aを活用した新規事業領域の拡張 ● ホテル、不動産セグメントの販売商品の拡充 ● グループ連携によるIPコンテンツ事業の強化
<p>4</p> <p>財務基盤の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ROE 20%以上、有利子負債依存度50%まで低減 ● 営業利益 2.8 億円以上 (2026年2月期)

APPENDIX: 当社グループ業績推移と2026年2月期までの計画

上場以降の連結売上高・営業利益率 推移



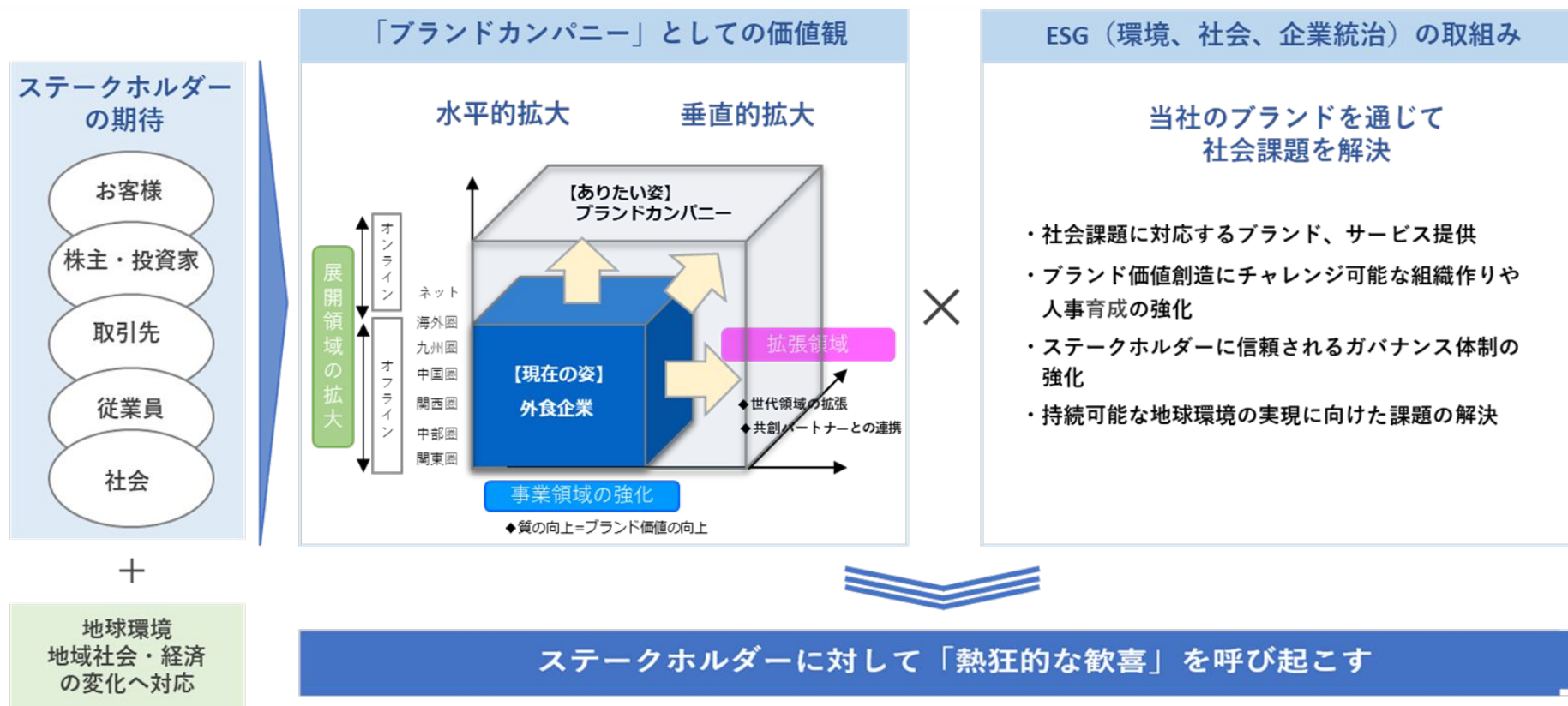
History

2009年2月期 株式会社サンプル (SP) 子会社化
 2009年2月期 株式会社フードスコープ (FS) 一部事業譲受
 2010年2月期 株式会社ゴールデンマジック (GM) 設立
 2011年2月期 株式会社吉田卯三郎商店 (YU) 子会社化
 2012年2月期 株式会社バグース (BG) 子会社化
 2012年2月期 Diamond Dining International Corporation (DDIC) 設立
 2015年2月期 Diamond Dining Singapore Pte.Ltd. (DDS) 子会社化
 2016年2月期 株式会社The Sailing (SL) 設立

2018年2月期 株式会社ゼットン (zt)・株式会社商業藝術 (CA) 子会社化
 2019年2月期 株式会社フードビジネスキャスティング (FBC) 設立
 2019年2月期 株式会社DDホールディングスベンチャーキャピタル (VC) 設立
 2020年2月期 株式会社エスエルディー (SLD)・株式会社湘南レーベル (SNL) 子会社化
 2021年2月期 株式会社ダイヤモンドダイニングを存続会社として4社 (SP・GM・CA・SP・SL) を吸収合併
 2022年2月期 DDICの全株式を譲渡し海外事業から撤退
 2022年2月期 株式会社ダイヤモンドダイニングを存続会社として株式会社バグースを吸収合併
 2023年2月期 株式会社MEA (旧: フードビジネスキャスティング) の持分法化

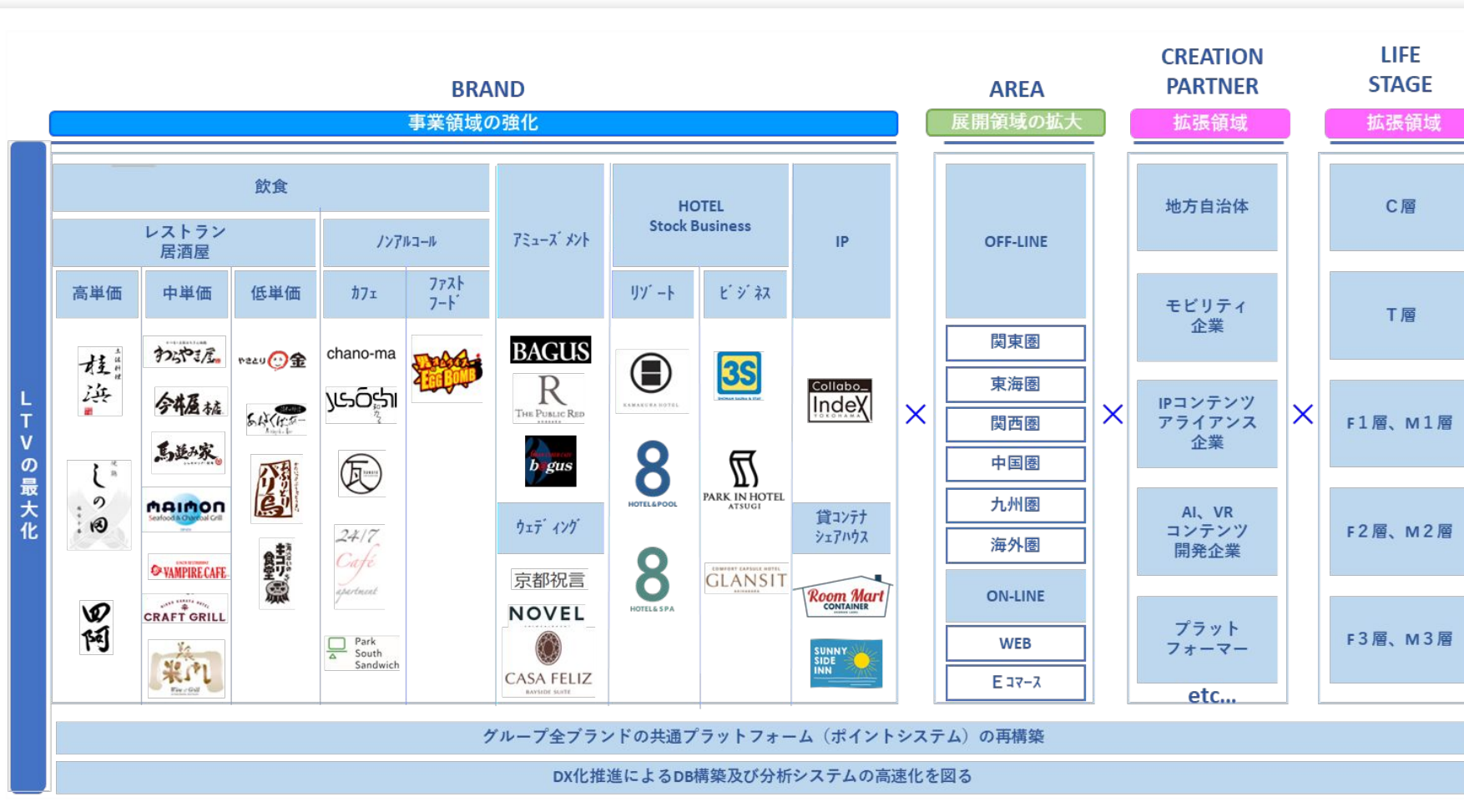
APPENDIX: 新連結中期経営計画の価値創造の取組み

- ・LTV(LIFE TIME VALUE)の最大化による「ブランドカンパニー」としての価値創出とともに、社会課題の解決に向けたESGの取組みを推進することで、企業価値を高め、「熱狂的な歓喜」を呼び起こす



APPENDIX: 新連結中期経営計画のLTVの最大化マップ

・創造的であり革新的であるブランド価値を軸に幾何学的な倍数でLTVの最大化を目指す



APPENDIX: 新連結中期経営計画の財務目標を補正

・グループビジョンへの取組みと共にESG課題の取組みを通じ、社会的価値・経済的価値の向上と両立を図る

(単位:百万円)

		2026年2月期 当初計画 (2023年4月21日公表)	2026年2月期 補正計画※ (2024年4月19日公表)	増減額/増減率	2024年2月期 (直近実績)
財務目標 (経済的価値)	売上高	40,000	40,000	—	37,079
	営業利益	2,800	4,000	1,200 (42.9%増)	3,243
	営業利益率	7%	10%	3point増	8.8%
	経常利益	2,700	3,900	1,200 (44.5%増)	3,131
	ROE	20%	20%	—	46.6%

(注)非財務目標について変更はございません。

APPENDIX: 新連結中期経営計画のDX化ビジョン

社内データ基盤の統合を推進 社内インフラシステム及び周辺機器の共通化



社内データ基盤の統合に向け複数のプロジェクトを立ち上げ

当社グループにおけるDX化の実現項目

実施済		着手済	
店内・本部ニーズへの取り組み	タブレットPOS導入 キャッシュレス決済 モバイル・QRオーダー導入 デリバリー対応	サプライチェーンの強化	受発注管理システム 物流拠点の追加等 需要予想・発注数の自動計算
	共通ポイント導入 各種優待券の電子化 自動釣銭機対応	業務システムのSaaS移行及び法対応	データ分析のSaaS移行 稟議システムのSaaS移行 レガシーシステムの廃止 会計システムの法対応
管理DBの構築	共通管理DBの構築 店舗検索システム構築 各種システムの連携	本社（バックオフィス）機能の集約及び電子化※	経費精算業務の機能集約 請求書受領業務の機能集約 物流商品・価格改定業務の確認業務 庶務業務（登録業務）の簡素化
人材開発プラットフォームの構築	人事労務システム 顔認証勤怠システム 人事評価/人材DBシステム 教育研修システム		

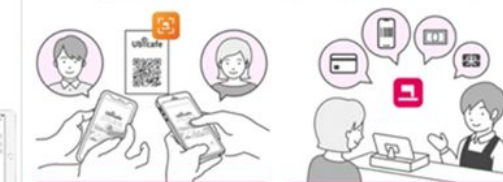
DX化ビジョンの実施内容

タブレットPOS及びQRオーダーの導入を完了（飲食）

ユビレジ



お客様にとって快適で新しい体験につながる



お客様のタイミングで注文ができる

多彩な決済方法

期待する効果

- ① 複数メーカーのPOSを廃止。
1社に統合したことで、DB構築工数が削減
- ② QRオーダー導入による店舗オペレーション及び人件費の効率化
- ③ 機会損失の削減による客単価の上昇

本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。また、本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

尚、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。

お問い合わせ先

グループ経営管理本部

TEL:03-6858-6082

FAX:03-6858-6083

E-mail:ddg_ir@dd-grp.com



Dynamic & Dramatic

大胆かつ劇的に行動する